

7月11日 戸隠ガールスカウトの森で下刈作業を実施

【北信森林管理署】

7月11日（土）、戸隠山国有林の戸隠ガールスカウトの森において、ガールスカウト長野県連盟北信地区による下刈作業が行われ、当署職員は作業指導として参加しました。



作業説明の様子

この戸隠ガールスカウトの森は、国民参加の森づくりの協定により森林整備を行うもので、ガールスカウトの皆さんが300本のブナを植樹した以降、長野県連盟の各地区が持ち回りで下刈作業を行っています。



当日は、天気にも恵まれ、参加者は協力して下刈作業を進めるとともに、森林整備の大切さや自然環境への理解を深めました。



作業の様子

参加者からは、「なんで下刈りが必要なのか?」といった質問や、「作業前に比べてすごく綺麗になった」、「初めて草刈りしたけど面白かった」といった声も聞かれました。今回の活動を通じて、下刈りが樹木の健全な成長につながることや、先輩たちが植えた木を育てていくことの大切さを学び、森林資源を守り育てる意識を深める機会となりました。



参加者の皆様